

日ごろの備えが 命を救う

防災訓練に参加しましょう

地震等の災害から身を守るためには、一人ひとりが取り組む「自助」や、地域の方々と助け合う「共助」が大切です。地域の防災訓練に参加して、さまざまな災害対策を学びましょう。

問合せ 防災課防災事業係 ☎内線418

町会・自治会の防災訓練

町会・自治会で、消火器を使った初期消火訓練やAEDを使った応急救護訓練等を行います。各資機材の使い方を学び、いざというときに備えましょう。

避難所開設・運営訓練

町会・自治会ごとに指定した小・中学校等で、避難所の開設方法の確認や各資機材の取り扱い訓練、安否確認訓練等を行います。

各訓練の日時等の詳細は、
荒川区ホームページをご覧ください



4・5面で、在宅避難に備えた防災対策を紹介します



関東大震災100年

幾多の災害を乗り越えてきた東京
備えよう、明日の防災

関東大震災から100年

～甚大な被害を防ぐために

関東大震災では、大規模火災や、炎が竜巻状になる「火災旋風」によって、10万人以上の方が犠牲になりました。また、住宅の倒壊等によって多くの方が自宅を失いました。

首都直下地震は、今後30年以内に70%の確率で発生するとされています。今一度、防災について考え、災害に備えましょう。

▲「東京駅前の焼け跡、日本橋方面」
(気象庁ホームページより)を加工

新型コロナワクチン令和5年秋開始接種

集団接種会場のワクチンの種類を変更します

国によるワクチンの配送に遅れが生じたため、集団接種会場のうち、モデルナ社のワクチンを使用する会場のワクチンを変更します。

変更する会場

サンパール荒川

新たに使用するワクチン

ファイザー社オミクロン株XBB1.5対応ワクチン

一部の方の接種券の記載に誤りがありました

令和5年秋開始接種の接種券に記載している接種記録欄のメーカー名に誤りがありました。接種券はそのまま使用できますが、誤った接種券が届いた方には正しい内容を記載したシールを送付します。